



# INDIART 2007 TOKYO インド現代絵画展

2007年7月18日<水>—7月23日<月>

上野の森美術館 10:00AM—5:00PM

110-0007 東京都台東区上野公園1-2 入場は16:30まで 最終日は15:00閉館 入場料 1,000円 (学生500円)

展覧会開催に先立ちまして、まずは「インド美術とは何か」という素朴な問いかけから始めたいと思います。  
この問いに対する答えは、インド共和国としての独立から数えれば僅か60年でありながら、遡れば5000年以上の歴史を持つ世界最古の文明の一つであるインドの歴史と同様に複雑であります。

インドは日本と同様に、豊かな文化を有しています。

インド美術の体系は、ヒンドゥー教、イスラム教、仏教、拝火教、トルコ、中央アジア、中国、日本などの宗教、さらにはヨーロッパの伝統芸術の影響を受けて形成されてきました。

インド美術に影響を与えた一人に、日本美術界の大哲人であり、日本画復興運動の担い手でもあった岡倉(天心)覚三がいます。

インドに渡った岡倉は、ノーベル文学賞受賞者でベンガル民族主義者インド美術学校の創設者でもあるラビンドラナート・タゴールと出逢いました。

イデオロギーの面で深く共感し合った両者は、互いに影響を与え合ったのみならず、汎アジア主義文化の独自性を世に送り出す試みさえしています。

インド現代アートは一枚岩ではありません。その真髄は、むしろ流動性の中にこそ在ると申せましょう。

我々はさまざまな異文化的着想や、あらゆる異文化のなかで創り出される作品の数々と常に触れております。

インドらしさとは、多くの文化から選択・吸収し、それを徐々にみずからのものとして土着化させてゆく才能から生まれたものなのであります。

そして、みずからの独自性を確立した多くのアーティスト達は、必ずしもインド的な形状・外形・色彩に頼ることなく、それでもなおインド的な主題を表現しているのです。

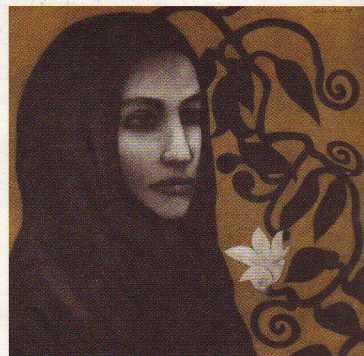
この記念すべき「日本におけるインド祭」に、インドの色彩を日本の人々と分かち合えますことを心から光栄に思います。

このたびのインド現代絵画展は、日印両国の歴史を通じて最大規模のものとなります。

本展覧会が日印両国の友情と相互理解のますますの発展に寄与いたしますよう、心より祈念申し上げます次第です。

S.K.モディ(王立芸術協会会員, FRSA)

インド国際芸術大学理事長



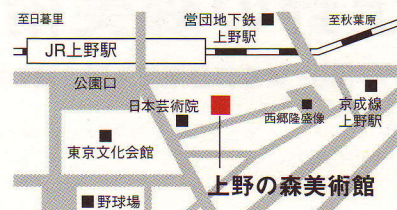
# INDIART 2007 TOKYO

## artists

Akbar Padamsee / Amit Ambalal / Amitava Das / Anwar / Arpana Caur /  
Arunanshu Choudhury / Bal Chhabda / Chandra Bhattacharjee /  
Chintan Upadhyay / Chittrovanu Majumdar / Dattatreya Apte /  
G.R.Iranna / Ganesh Haloi / Ganesh Pyne / Gogi Saroj Pal /  
Harshvardhana / Heeral Trivedi / Indrajit Prasad / Jagdish Chander /  
Jatin Das / Jayasri Burman / Jehangir Jani / Jehangir Sabavala / Jogen  
Chowdhury / Justin Ponmany / Kanchan Chander / K.C.Bose / Krishen  
Khanna / Lalitha Lajmi / M.F.Husain / Madhvi Parekh / Manish Pushkale /  
Manisha Parekh / Manu Parekh / Mona Rai / Nayanaa Kanodia /  
Paresh Maity / Payal Khandwalla / Paritosh Sen / Prabhakar Kolte /  
Prafulla Dahanukar / Rajeev Lochan / Ram Kumar / Ratnadeep  
Adivrekar / Ravi Mandlik / Riyas Komu / Rini Dhumal / S.H.Raza /  
Samir Mondal / Satish Gujral / Somenath Maity / Subhash Awchat /  
Suhaz Bahulkar / Suhaz Roy / Sujata Bajaj / Suman Roy / Surya Prakash /  
T Vaikuntam / Tyeb Mehta / Vasundhara Tiwari / Venkatesh Pate / Vijay  
Shinde / Yashwant Deshmukh / Yogesh Rawal / Yuriko Lochan / Yusuf  
特別出品 Masami Yamada

1	2	3	4
---	---	---	---

1. M.F.Husain
2. Amitava Das
3. Arpana Caur
4. Chandra Bhattacharjee



交通のご案内  
 ・JR上野駅・公園口を出て徒歩3分  
 ・地下鉄銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分  
 ・京成上野駅より徒歩5分